

COMPANY POLICY

メディアプラス 理念

メディアプラスの2026年 基本方針

企業ではオフィス回帰が引き続き加速しています。

コロナ禍前後を通じて、私たちはリモートと対面の両コミュニケーションを体験し、改めてそれぞれの良さや限界を知りました。高い付加価値を創出する環境創りにはコミュニケーションが不可欠であることも改めて実感することとなりました。

難問への回答もAIで直ぐ入手できる現代には、結論そのものより到達する迄の、プロセスこそが重要になってきます。一見意味の無いように思える多くの人の意見のぶつかり合いや、議論というコミュニケーションこそが、新しいことを知り創り出す源泉となるからです。そのコミュニケーションを支えるためには、さまざまな人がそれぞれ持つ多くの情報を、同時に且つ柔軟に受け止めることが出来る仕組みが必要です。弊社が販売するT1VやThree10などの“未来の会議システム”がそれを実現します。成熟し進化期に入った高精細大型LEDがこの新しいコミュニケーションを後押しするでしょう。

AVシステムのリモートサポートは、便利さだけでなく、人が移動することで排出されるCO2を減らし、サステナブルな観点でも今後重要となります。さまざまなメーカーの機材をリモート管理し監視することで、新しい時代のコミュニケーションをアシスタントするCyviz社製品の販売強化を行ってまいります。

Caregilityを使ったバーチャルナーシングは、病院の実証実験に於いて、その効果が着実に認められ始めています。少子超高齢化が進む日本の医療/介護現場ではナース不足を補う新しいソリューションの導入が待ったなしです。一人でも多くの方がやりたいことが出来る人生を送る、それを支える医療にバーチャルナーシングの活用が役立つことを今後も目指していきます。

ダイナミックな変化が継続する中で、機微を察し、時代にふさわしいコミュニケーションを創りサポートすることで、多くの人を幸せにすることが私たちの使命です。

2026年1月
株式会社メディアプラス
代表取締役社長 菅野 尚子

菅野 尚子

すべての社員が高い意識と能力をもって、皆さまのお役に立てるように日々努力しています

株式会社メディアプラスの企業理念

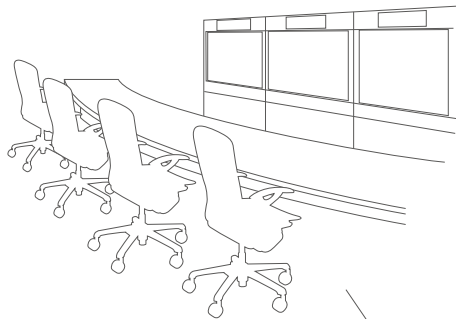
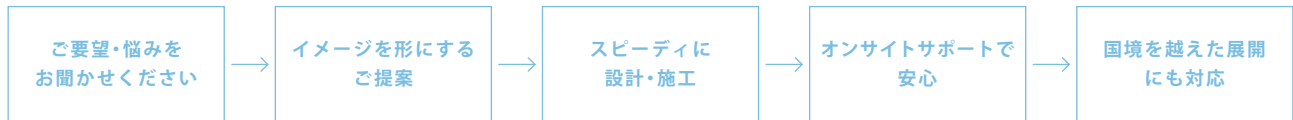
1. 私たちはお客様を通し社会に貢献することを目的に営業活動を行います
2. 私たちは日本国内法やその関連規範に従い営業活動を行います
3. 私たちはお客様の利益のために営業活動を行います
4. 私たちは社員やその家族の幸せのために営業活動を行います
5. 私たちは会社株主の利益のために営業活動を行います
6. 私たちはエンジニアリング能力向上に勤めそれを手段として上記目的を遂行致します

BUSINESS SCOPE

事業領域

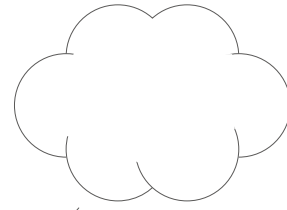
メディアプラスの提案するテレビ会議システムのトータル・ソリューション。

テレビ会議システムを知りつくしたメディアプラスだからこそお客様にご提供できるサービスがあります。
お客様の運用方法に応じた最適なソリューションを必ず実現します。



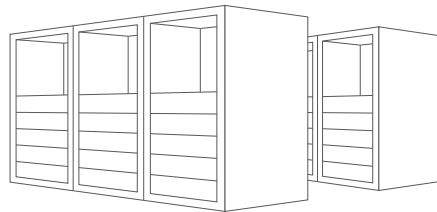
テレビ会議室の設計・施工

テレビ会議（ビデオ会議）システムやAV機器、制御装置などの選定から設置、サポートまでお任せください。
外資系企業を中心に、企業の会議室に多数の実績があります。
あらゆるサイズのお部屋にも、臨場感あるテレビ会議を実現します。



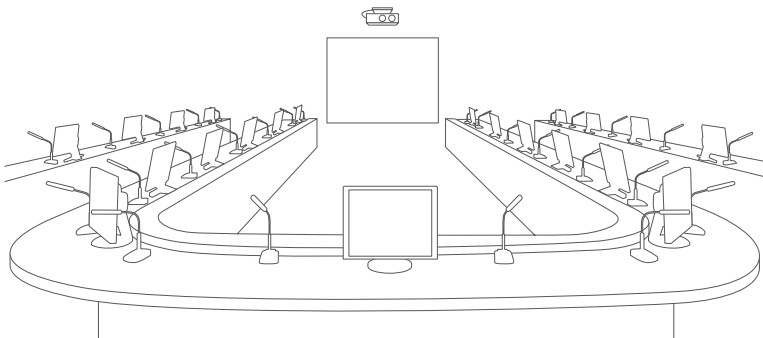
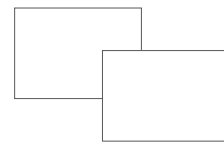
ビデオ会議クラウドサービスの販売

いつでも、どこでも、誰とでも、手軽にビデオ会議ができるように。
ビデオ会議をクラウドサービスで利用することにより、設備投資を軽減しながら、高性能のビデオ会議環境を必要な分だけ使用できるようになります。
同時に既存インフラを有効に使う仕組みについても、メディアプラスは考えます。



テレビ会議インフラの設計・構築

会議システムのために複雑に構築されてきたインフラを仮想的に、シンプルで将来的にも可用性のある仕組みにデザインします。多地点接続装置（MCU）をはじめ、会議インフラ構築に豊富な実績があります。
SIER（システムインテグレータ）企業のご要望にもお応えします。



AVシステムの設計・施工

多様な会議室に最適なプロジェクタ、TV、スクリーン、マイクやスピーカ、タッチパネル等トータルにご提案します。
大学講堂、役員会議室など日本で唯一GPA加盟のAVシステムインテグレータとしてグローバル企業をはじめ多くの企業に豊富な実績があります。
どんなわがままでも、まずはお聞かせください。



テレビ会議接続・管理ソフトウェアの開発

VMRオペレータ™（メディアプラスオリジナルソフトウェア）によって、テレビ会議をより簡単に、ユーザフレンドリーな存在にし、システム管理者の負担を軽減します。
テレビ会議の「こんな使い方ができないかな」を実現します。

BRAND & PRODUCTS

取扱ブランド・製品

メディアプラスが厳選した高品質な製品。

私たちメディアプラスは、グローバル視点でこれからの日本企業のために役立つ製品を見極め、ご提案していく。そんな「開拓者」でありたいと思っています。

ビデオ会議システム

] pexip [

“無限”に拡張可能なVMR、及びテレビ会議システムとMicrosoft TeamsやGoogle Hangouts Meetを接続するゲートウェイ機能を提供するノルウェーのメーカー。



VMRプラットフォーム
pexip infinity

SYNERGY SKY

SIPベースのエンドポイントから、Microsoft Teams/Google Meet/Zoom会議への接続を可能にするクラウドサービス、Synergy SKY CONNECT™を提供するノルウェーのメーカー。どの組織が招待した会議であるかを問いません。



ミーティングプラットフォーム
Synergy SKY CONNECT™

AV/コラボレーション

TIV

チームのコミュニケーションを変革する、ビジュアルコラボレーションソフトウェアを扱うアメリカのメーカー。最大16面のタッチディスプレイに対応し、さらにBYODにも最適化された「ThinkHub」を提供しています。



ビジュアルコラボレーションソフトウェア
ThinkHub

three10

誰もが簡単にインテリジェントなプレゼンテーションを作成し、かつコントロールできる革新的なデジタルエクスペリエンス・ソフトウェアを提供する、ドイツのソフトウェアメーカー。



デジタルエクスペリエンス・ソフトウェア
three10 X*

cyviz

企業の司令室・コントロールルーム等の高機能会議室向けに、「ビデオウォール、制御・管理プラットフォーム、遠隔運用監視」の機能を統合したソリューションを提供する、ノルウェーのメーカー。



高機能会議室ソリューション
Cyziv

MULTITACTION

独自の技術で直感的に使える高度なインターフェースを備えたビジュアルコラボレーションソフトウェアおよびインタラクティブディスプレイを開発しています。世界50ヶ国以上で活用されているメーカー。



インタラクティブコラボレーション
ソフトウェアMultiTaction

Jupiter

ビジュアル・コラボレーションのバイオニアであるアメリカのメーカー。ウルトラワイドな21:9 (5K)の会議室用ディスプレイPana (パナ)を提供しています。



21:9液晶ディスプレイ
Jupiter Pana

mersive

会議の生産性を格段に向上させるワイヤレスコラボレーション製品を提供するアメリカのメーカー。すでに4000を超える企業および高等教育にて使用されています。



ワイヤレスコラボレーション
Solstice Pod Gen 3

会議室用オーディオシステム

nureva

カナダ・カルガリーに本社を構え、大規模な空間にも手軽に音を届けるマイク・スピーカーを開発しています。特許技術「Microphone Mist™」を全製品に採用しています。



中〜大会議室向け
HDL Proシリーズ

WILLIAMS AV

1976年設立、世界の重要な機関や学校、企業で使用され信頼ある音声補助システム・同時通訳システム等の米国メーカー。



デジタルワイヤレスシステム
Digi-wave400シリーズ

遠隔ヘルスケア

caregility

Connecting Care Everywhere

医療現場と遠隔の医療従事者をネットワークで結び「バーチャルナーシング」を実現するハイブリッドケアソリューションを提供するアメリカのメーカー。

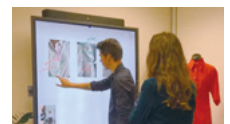


ハイブリッドケアソリューション
Caregility

等身大遠隔コラボレーション

la vitre

遠く離れた場所にいる相手がまるで目の前に存在するかのよう、拠点間に共通の空間を作り出し、自然なコミュニケーションを実現するフランスのソフトウェア・ソリューション。



等身大で臨場感のある体験を
提供するla vitre

CASE STUDY

導入事例

さまざまなお客様のご要望を徹底的に実現。顧客満足度には自信があります。

メディアプラスは柔軟な発想と高度な技術力で、さまざまなお客さまから信頼されています。



Case of Healthcare

グラクソ・スミスクライン 株式会社

イギリス・ロンドンに本社を置く世界有数の規模を持つグローバルヘルスケアカンパニーのグラクソ・スミスクライン株式会社様。グローバルスタンダードに基づき、約70室全ての会議室で同様同一の仕様を導入されました。テレビ会議端末が存在せず、USBとHDMIをPCに挿すことで、パソコンのWeb会議アプリを使用したコミュニケーションが可能に。また、Avocor社のインタラクティブディスプレイを使って、最先端の働き方を実現されています。

Case of Entertainment

株式会社 ポケモン

ポケモンのプロデュースをする会社、株式会社ポケモン様。社内外とのビデオコミュニケーション効率化のために、「シンプルで分かりやすい」ことを追求し、全ての会議室にボタン式の切り替えボックスを設置、会議室のスタンダード化を実現されました。ボタン1つで使用したい端末が使い分けられる直感的な操作は、まさにマニュアルレスです。

Google Hangouts Meet、Zoom、Polyなどが混在した状況でもユーザーが自由に選択できる空間となっています。



【その他実績例】



The Pokémon Company

DaiwaHouse.

清水建設

IIJ Global

ノートルダム清心女子大学
NOTRE DAME SEISHIN UNIVERSITYTAIYO
太陽ホールディングス

Otsuka

SUNSTAR

Valuence
Circular Design Company

主要顧客抜粋 (一部経由含む、法人表記・敬称略、50音順)

金融・証券	アプラス、HSBC証券、マン・インベストメンツ証券、メリルリンチ日本証券、モルガン・スタンレー証券、新生銀行、野村総合研究所、他
教育	京都大学、東京大学、ノートルダム清心女子大学、他
公共・行政	陸上自衛隊、海上自衛隊、他
電力	東京電力、中国電力、東北電力、日本原子力発電、他
建設	清水建設、大和ハウス工業
製造	コニカミノルタ、コンティネンタル・オートモーティブ、サンデン、タカタ、トヨタ自動車、トリンプ・インターナショナル・ジャパン、ブリヂストン、ファーストリテイリング、ボーイング ジャパン、本田技研工業、王子製紙、富士フイルム、他
通信・ネットワーク	NECプラットフォームズ、NTTグループ各社、インターネットイニシアティブ、エネルギア・コミュニケーションズ、JFEシステムズ、スターネット、ソフトバンクテレコム、富士電機情報サービス、他
その他	アマゾンジャパン、ANAインターコンチネンタルホテル東京、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、Fedex Japan、カブコン、グーグル、グラクソ・スミスクライン、ジブラルタ生命保険、高エネルギー加速器研究機構、真如苑、西友、ポケモン、ヤフー、他

ORIGINAL PRODUCTS

自社製品

VMRオペレータ | ビデオ会議を誰でも簡単・安心に運用

VMRプラットフォームに対応した「VMRオペレータ」は、WebRTCやMicrosoft Teams、Google Meet、VoIPなど多様な環境でのビデオ会議を簡単・安全に運用できるツールです。専門オペレータがいなくても、誰でもスムーズに会議を設定・管理できます。

カンタンな操作

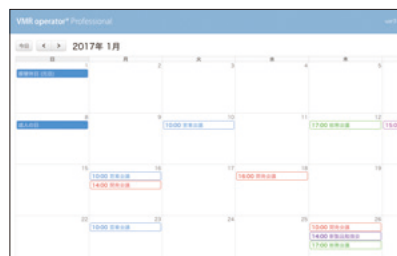
直感的なWebインターフェースで、会議名・日時・参加者を入力するだけで予約完了。バイリンガル(日英)対応&世界のタイムゾーンに対応。



直感的なGUI

効率的な予約管理

定期会議設定やテンプレート機能で予約を自動化。カレンダーからの予約可能。



カレンダーインターフェイス

会議中の柔軟なコントロール

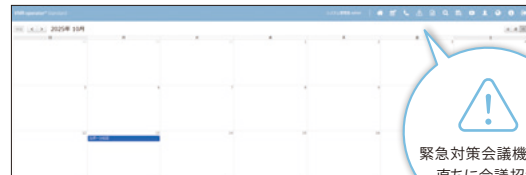
開始時間になると自動発信。途中の参加・退出、時間延長、緊急呼び出しなどの変更にも即対応。



会議中のミュート操作や切断も可能

緊急対策会議機能

通常のVMRオペレータの会議予約では、すでに予約されている拠点は「予約不可」を示す表示となります。しかし、緊急時の場合はすでに入っている予約を強制終了し、緊急対策会議に招集します。



緊急対策会議機能で直ちに会議招集

スペック

技術仕様

対応プロトコル	H.323, SIP, WebRTC, RTMP, Microsoft Skype for Business
ビデオ	H.261, H.263, H.263+, H.264AVC, H.264 SVC (UCIFプロファイル0,1), VP8
資料共有	H.239 (H.323), BFCP (SIP), VbSS (Microsoft Teams, Skype for Business), RDP (Skype for Business), PSOM (Microsoft Skype for Business/クライアントからのPower Pointファイル表示), VP8, VP9 (WebRTC high framerate)
オーディオ	G.711 (a/μ), G.719, G.722, G.722.1, G.722.1 Annex C (STPのみ), Siren7™, Siren14™, G.729, G.729A, G.729B, Opus, MPEG-4 AAC-LD, Speex, AAC-LC
対応Webブラウザ (Webアプリからの会議参加)	Microsoft Edge, Apple Safari, Google Chrome, Mozilla Firefox

※version38.1の仕様です。Pexip Infinityはソフトウェアバージョンアップにより随時機能が追加されています。

システム環境要件

CPU	カンファレンスノード: Intel Xeon Scalable Series Gold プロセッサ第三世代 (Ice Lake以降) マネジメントノード: 2.0GHz以上, 最低4vCPU
ネットワーク要件	0.5-3Mbps/参加者あたり。構築方法、接続方法、解像度等によって異なります。
ハイパーバイザー要件	Microsoft Azure, Amazon Web Services (AWS), Google Cloud Platform (GCP), HPE Helion Openstack® Cloud platform, Oracle Cloud Infrastructure (テクニカルレビュー), VMware (vSphere ESXi 6.7, 7.0, 8.0対応), Microsoft Hyper-V, KVM

ライセンスについて

同時接続数や、ゲートウェイ数に基づく年間ライセンス。詳しくはお問合せください。

COMPANY PROFILE

メディアプラス会社案内

会社概要

会社名	株式会社メディアプラス
住所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-6 清水書院サービス第2ビル7F
電話	03-3237-9003
FAX	03-3237-9005
テレビ会議	03-3237-9006
設立	2002年(平成14年)9月30日
資本金	30,000千円
売上高	1,233,952千円(2025年12月)
取締役会長	尾崎 修司
代表取締役社長	菅野 尚子
常務取締役	築瀬 敦
取締役	辻 紗都子 鈴木 智之
監査役	小野寺 浩一
会計参与	税理士法人 日本綜研
顧問会計事務所	税理士法人 日本綜研 日の出事務所 (TKC 全国会会員事務所)
取得資格	ISO9001:2015 認証取得 ISO14001:2015 認証取得 東京都建設業許可(般-30)第130022号(電気通信工事業) 商工会議所会員、公益社団法人 麹町法人会会員 一般社団法人 日本医療ベンチャー協会 会員
パートナーシップ	Global Presence Alliance 正式加盟企業
主な業務内容	1. テレビ会議システム及びオーディオ会議システムの開発、製造、輸出入、販売、設置工事及び保守管理業務 2. コンピューター通信機器、コンピューターネットワーク機器、コンピューター制御機器の開発、製造、輸出入、販売、設置工事、及び保守管理業務 3. コンピューターネットワークのソフトウェアの開発、輸出入、販売、設置工事、及び保守管理業務 4. 音響機器、映像機器、照明機器、録音・録画・データ記録機器、放送機器の開発、製造、輸出入、販売、設置工事、及び保守管理業務 5. 前各号の機器などを組み合わせた総合システムの開発、販売、設置工事、及び保守管理業務 6. 太陽光など再生可能エネルギーを利用した発電業務及び売電業務 7. 太陽光など再生可能エネルギーを利用した発電システムに関わる製品開発、製造、輸出入、販売、設置工事及び保守管理業務
URL	https://www.mediaplus.co.jp

ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得一般社団法人
日本医療ベンチャー協会

会社沿革

- 2002 公共ホールやスタジオの音響、映像機器を手がけてきたスタッフにより設立
ノルウェー TANDBERG (タンバーク)社テレビ会議システム7000の日本初となるデモ機を保有する
- 2003 外資系企業を中心とした大手企業に対しトータルテレビ会議ソリューションを展開、AV機器も含めたトータルサポート契約を結ぶ
- 2004 10月、英国Codian(コーディアン)社と国内での総販売代理店契約を締結
メディアプラス開発のユーザオペレーティングシステム「MCUオペレータ」販売開始
- 2010 米Cisco Systems社によるTANDBERG社買収、ISO9001(品質マネジメントシステム)を取得、翌年ISO14001(環境マネジメントシステム)を取得
- 2014 ノルウェー pexip (ペクシップ)社とアジア太平洋地域における販売代理店契約を締結
- 2015 米 Williams Sound 社と国内代理店契約を締結
- 2016 AVシステムインテグレータの国際同盟である Global Presence Alliance (GPA) の日本唯一の加盟企業に認定
- 2018 米 Oblong 社と代理店契約を締結、Mezzanine のショールームを開設
- 2021 米 T1V 社と代理店契約を締結
- 2022 ノルウェー Synergy SKY 社と代理店契約を締結、米 Jupiter 社と代理店契約を締結
- 2023 米 Alleo 社と代理店契約を締結
- 2024 独 three10 社と代理店契約を締結
- 2025 米 Caregility 社、米 MultiTaction 社、米 Cyviz 社と代理店契約を締結
- 2026 カナダ Nureva 社と代理店契約を締結

主要取扱いブランド

Synergy SKY (ノルウェー / Synergy SKY CONNECT™、Management Suite)、Jupiter (米 / Pana21:9 液晶ディスプレイ)、T1V (米 / ビジュアルコラボレーションソフトウェア ThinkHub)、Avocor (米 / インタラクティブディスプレイ・大画面タッチディスプレイ)、Mersive (米 / ワイヤレスコラボレーション Solstice Pod Gen3)、Cisco Systems (米 / テレビ会議システム)、pexip (ノルウェー / ビデオ会議ソフトウェア MCU)、Williams AV (米 / デジタルワイヤレスシステム・同時通訳システム)、Wharton Electronics (英 / ワールドクロック)、Crestron Electronics (米 / コントロールシステム)、MCUオペレータ / VMRオペレータシリーズ (自社開発 / テレビ会議オペレーションソフト)、three10 (独 / デジタルエクスペリエンス・ソフトウェア three10 X®)、Caregility (米 / ハイブリッドケアソリューション)、la Vitre (仏 / 等身大遠隔コラボレーション)、MultiTaction (米 / インタラクティブコラボレーション)、Cyziv (米 / 高機能会議室ソリューション)、Nureva (カナダ / 会議用オーディオシステム) 他